Dreams come true.

わたしの夢

安藤 心海（ここみ）さん　　釀芳中3年生

変化に気付く大切さを胸に
子どもの成長を支える仕事を目指して

私の夢は、保育士など子どもと関わる仕事に就くことです。小学生のころから、年下のいとこの面倒をよく見ていました。一緒に遊び、勉強などを教える中で、折り紙が折れるようになったり、平仮名が書けるようになったりする姿を見るのがうれしく、将来は子どもと関わる仕事がしたいと思うようになりました。子どもは、自分の気持ちを上手く表現できない分、大人がその変化に気付いてあげることが大切だと思います。私の友達に、周りの変化によく気付き、みんなを明るくしてくれる人がいます。その友達の姿はかっこよく、とても尊敬しています。私も困っている人に気付けるような大人になれるように、日ごろからさまざまなことを観察したり、積極的にコミュニケーションを取ったりしながら、将来の夢に向かって一歩ずつ進んでいきたいです。

まちのお知らせ
Town information.

マイナンバーカード申請サポート

出張申請受付を行っています

役場職員が職場や町内会館、ご自宅などを訪問し、マイナンバーカードの申請をサポート！
完成したカードはご自宅へ郵送します。

■対象
企業や団体、家族、友人同士など（人数制限なし）

■対応日時
原則、平日9:00～12:00 / 13:00～16:30の間

■お願い
会場手配や申請者取りまとめ、申請書配布などの準備は、申込団体でお願いします。

問税務住民課　住民国保係　☎582-2114

広　告

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

問総合政策課　☎582-2115

3月8日は「国際女性デー」
ジェンダー平等、女性活躍について考えよう

「国際女性デー」は、1975年3月8日に国連で提唱され、その後、1977年に国連総会で議決されました。毎年、世界各国でジェンダー平等、女性活躍などについて考える機会となっています。みなさんも、家庭や職場で一緒に考え、取り組んでみましょう。

「とも家事」に取り組んでみましょう
～共に思い、共にやる、とも家事～

「とも家事」とは性別にかかわらず共に協力し合って家事に取り組むことです。県では誰もが活躍できる社会の実現を目指し、「とも家事」を推進しています。各家庭の満足度を高めるとともに、県全体の女性活躍の推進にもつながりますので、まずは、家庭で、パートナー同士で話し合うことから始めてみましょう。

福島県の状況

共働き世帯が増加しており50％を超えていますが、家事の負担は依然として女性に偏りがちです。また、県内企業における男女共同参画の状況（女性の昇進・参画）に関して、約半数の企業が女性の活躍には家庭生活との両立が課題であると考えています。

ふくしまアンコン解消アクション
～思い込みに気づけば　未来が変わる～

私たちは、何かを見たり、聞いたり、感じたりしたときに、無意識に「こうだ」と思い込むことがあります。これをアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）と言い、無意識に相手を傷つけてしまうことがあります。無意識なので気づきにくいかもしれませんが、だからこそ「気づこうとする」ことを大切にしてください。

たとえば・・・

- 血液型を聞くと、とっさに「きっとこんな性格だ」と思う。
- 「親が単身赴任中」と聞くと、父親を思いうかべる。

など、アンコンは日常にあふれています。「これって私のアンコン？」と振り返ってみましょう。

町のごみ排出量
※1人1日あたりの排出量
令和7年12月 **1,047g** 前月比+106g
（令和6年12月 979g　前年比+68g）

分別に困ったら…
伊達地方衛生処理組合のホームページで検索

広　告